

2026年1月30日
株式会社三菱UFJ銀行

株式会社グリーンズと「人的資本経営評価型ローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一）は、お客さまの人的資本経営の取り組みを評価する融資商品である「人的資本経営評価型ローン（以下 本商品）」の取り扱いを行っております。

本商品では、人的資本経営評価を取得し、一定基準以上のスコアを取得された企業については、「人的資本経営評価型ローン」としての実行及び対外的な発信が可能となります。なお、人的資本経営評価においては、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（以下 MUFG）の一員である三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社（以下 MURC）をサービス提供者、サステナブルファイナンスの評価を行う株式会社日本格付研究所（以下 JCR）をサポート企業としております。MURCが人的資本経営に関する独自のチェック項目に基づき、お客さまの人的資本経営に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCRとの連携で客観的な評価を実施し、課題などもお客さまにフィードバックします。

本日、株式会社グリーンズ（代表取締役社長 村木 雄哉）は、本商品にてタームローン契約を締結いたしました。

また、MUFGの人的資本経営評価において、「十分な人的資本経営」との評価を取得しました。

株式会社グリーンズは、ホテル事業のオペレーターとして多様なホテルを全国に展開するとともに、サービスの根本は「人」という理念のもと、人的資本経営に取り組んでいます。前中期経営計画では、重点戦略の1つとして掲げた「人財要件の再定義」に基づき、グリーンズ社員行動基準であるGreens Criteriaを導入しました。また、2025年2月に発表した現中期経営計画「GREENS SUSTAINABLE JOURNEY 2028」では、社員の誰もが輝けるチームワークと、高水準のサービスを提供するプロフェッショナリズムを両立した組織づくりを目標に掲げる等、持続可能な社会の実現に向けた経営を目指しています。

【高く評価した人的資本経営に関する取り組み】（抜粋）

■ 経営戦略

- ✓ 中期経営計画「GREENS SUSTAINABLE JOURNEY 2028」にて、「チームワークの発揮」と「プロフェッショナリズムの追求」の2つの考え方を公表。2025年6月期より社員の行動基準を定義したGreens Criteriaに基づく人材育成を戦略的に進めている。
- ✓ 人材に関するKPI・目標の進捗について、「人」をテーマとして活動を推進している人づくり委員会で審議の上、代表取締役社長が委員長を務めるサステナビリティ推進委員会へ付議・報告する体制を構築している。

■ 育成

- ✓ 管理職・監督職向けのリーダーシップ研修を実施、研修後のスコア向上を確認している。

- ✓ 定期的な目標設定や面談に加え、キャリア支援面談も実施しながら従業員の育成を実施している。
- 従業員エンゲージメント
 - ✓ 従業員に対するエンゲージメント調査の要望を踏まえた施策導入等により、会社への帰属意識やサービス向上に繋げている。
- 流動性
 - ✓ 各部署の要員計画に沿って、必要な人材像 (= Greens Criteria) に基づき採用・育成を実施している。
- ダイバーシティ
 - ✓ 従業員の年代比率や男女比、外国人比率、障がい者法定雇用率に加え、女性役員比率(28.5%)も公表している他、家族関連休業（育児休業取得等）についても公表している。
- 健康・安全
 - ✓ 繩跳びイベントや食生活改善（栄養バランスのよいレシピの募集等）等、健康に関する独自施策を全従業員（契約社員も含む）を対象に実施している。
- コンプライアンス・倫理
 - ✓ グリーンズグループ倫理行動基準を公表。リスク管理・コンプライアンス委員会では、グループ横断でリスクを把握・評価し、必要な予防策を講じ、活動結果を取締役会に提案・報告する体制を整備していることを公表している。
 - ✓ 全従業員を対象としたコンプライアンス研修を実施している。

MUFGは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの人的資本経営の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以上